

Message

学校長挨拶

校長 鴻野 誠

本校は、昭和37年に機械科、電子科を設置した都立工業高校として設立されました。平成9年には、新校舎建設とともに、生徒の希望と適性、特性に応じた専門的な工業教育を行う「総合技術科」に学科改編して24年目を迎えました。

本校の教育目標は、「ものづくりを通して、地域や日本の社会の産業を支える人材を育成する」です。この目標を達成するために学習指導、生活指導、進路指導の大きな三つの柱に力を入れ、教育を進めています。学習指導では、基礎・基本の習得を重視し、専門教科の授業では、技術・技能の習得や資格取得を進め、確かな学力を高めています。生活指導では、規範意識を育てるとともに、学校行事、部活動、地域のボランティア活動、防災活動などに積極的に参加して、豊かな人間性や、社会貢献の精神を育てています。また、進路指導では企業見学会、インターンシップ、進路対策活

動など、3年間の系統的なキャリア教育を実施し、生徒の進路実現に努めています。

これらの取組により、大学、専門学校への進学に加え、就職については100%の内定率を達成し、誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と生徒のチャレンジや多様な個性を生かす「探求的な学び」の一体的な充実を図っています。

本校の生徒は、3年間の学校生活を通して、何事にも真面目に一生懸命に取り組む気持ちや意欲、体力が身につく、仲間と楽しく有意義な毎日を送っています。

今年度は、授業公開、学校見学会、学校説明会、体験入学、個別相談会、都立高校合同説明会など実施予定ですので、ぜひお越しいただき、本校の生徒が頑張っている様子をご覧いただきたいと思います。

足立工業高等学校の特色

1 入学後に自分の専門を決める

1年生では全員が機械・電気の基本を学び、2年生になる時に**特色ある4つのコース**に分かれます。興味や適性、進路に応じて学ぶ分野をじっくり選び、専門性を高めることができます。



4 多様な進路希望に対応

就職では**昨年度の求人社数1700社**、生徒1人に対して18社以上の求人があり、就職を希望する生徒の就職率は100%となっています。進学でも大学工学部等の指定校推薦枠が多くあり、課外講習など進学対策にも万全を期しています。



2 懇切丁寧な指導

工業分野の「実習」や「課題研究」など、ものづくりを主とした学習はもちろん、国語・数学・英語など普通教科でも少人数制を取り入れ、一人ひとりを大切に**したきめ細かい指導**を行っています。



5 様々な資格取得を応援

将来に役立つ資格取得や検定合格の指導を行っています。

【挑戦できる主な資格・検定】

- 国家資格
 - 第一種電気工事士 第二種電気工事士 危険物取扱者(乙種・丙種)
- 技能講習による資格
 - ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育 玉掛け技能講習
 - フォークリフト運転技能講習(最大荷重1t以上)
- 全国工業高等学校長会の検定
 - 計算技術検定 情報技術検定 基礎製図検定 機械製図検定
- 日本情報処理検定協会の検定
 - 日本語ワープロ検定 情報処理技能検定(表計算) プレゼンテーション作成検定
- その他
 - 日本語検定(日本語検定委員会) 日本漢字能力検定(日本漢字能力検定協会) 実用英語技能検定(日本英語検定協会)



3 充実した教育環境

まず敷地の広さ、校舎の大きさが自慢です。また本校は地域の工業高校の設備拠点校に指定され、大型レーザ加工機、マシニングセンター、高電圧実験装置、ウォータージェット、廃プラスチックリサイクルシステム、3Dプリンタ実習装置などが導入され、**先端技術を学べる設備**を備えて充実した工業教育を行っています。



足立工業高校の1年間

4月	5月	6月	7月	8月	9月
始業式 入学式 対面式 部活動紹介 新入生オリエンテーション 基礎学力テスト 進路ガイダンス	生徒総会 中間考査 体育祭	三者面談 授業公開 進路ガイダンス	期末考査 インターンシップ(2年) 避難訓練 球技大会 セーフティ教室 終業式	部活動合宿 読書月間	始業式 避難訓練 面談週間 基礎学力テスト
10月	11月	12月	1月	2月	3月
全校集会 中間考査 足工祭	授業公開 生徒会役員選挙	開校記念日 期末考査 出前授業 セーフティ教室 芸術鑑賞教室 球技大会 校外学習 終業式	始業式 課題研究発表会	学年末考査(3年) 進路ガイダンス 修学旅行(H30年度生・北海道)	学年末考査(1・2年) 卒業式 進路ガイダンス 保健講話 企業見学(1年) 避難訓練 修了式



入学式



修学旅行(北海道)



修学旅行(北海道)



体育祭



体育祭



体育祭(雨天時)



修学旅行(沖縄)



足工祭



足工祭

足立工業高校のカリキュラム 足工で新しい「学び」を!

2022（令和4）年度入学生より、足立工業高校は新たなカリキュラムで学びの幅を広げていきます。2学年から選択する分野を、機械系1コース、電気系3コースとし、それぞれの分野で多岐にわたる、また専門性の高い技術を学ぶことができるようになります。

1 学年

1 学年では、機械・電気の基礎的・基本的な技術について全員が同じ内容を学びます。1 年間の学びの中で、2 学年以降のコースを決定します。

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
全クラス	1 学年	現代の国語	公共	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	書道Ⅰ 美術Ⅰ 音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	工業技術基礎	実習	工業情報数理	☆工業数理	☆電気回路基礎	HR															

☆学校設定科目

コース選択と卒業までの道筋



2・3 学年

2 学年以降は4つの特色あるコースに分かれ、それぞれの専門性を深めていきます。

機械 コース

多様なニーズの機械や製品の設計・製造に関わる技術者を育成するために、ものづくりの技術と知識の基本となる「機械設計」「エネルギー」「生産技術」の3つの分野を深く学び、これまで受け継がれてきた「旋盤」「フライス盤」「鋳造」「溶接」などの技術を習得し、自動車や鉄道などの輸送機器、家電製品、医療機器等に関わる機械や製品など、生活を支える技術者の育成を目指します。

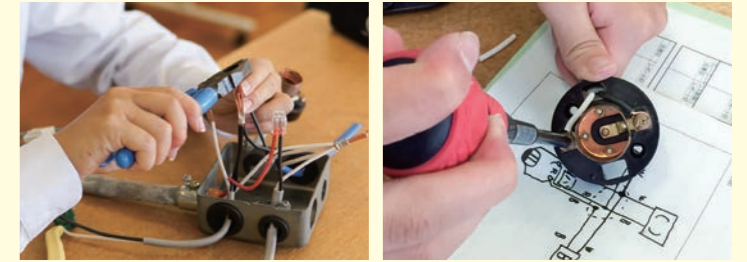


単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
機械コース	2 学年	言語文化	地理総合	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	課題研究	実習	製図	機械工作	機械設計	HR															
	3 学年	☆国語演習	歴史総合	数学Ⅱ	化学基礎	体育	論理・表現Ⅰ	課題研究	実習	製図	機械工作	機械設計	原動機	HR																

☆学校設定科目

電気システム コース

電気に関する基礎的な知識（電気基礎）から、電気をつくる（発電・変電）、電気を運ぶ（送電・配電）、電気を利用する（機器・照明）、電気を制御する（制御）ことなどについて学びます。実習や課題研究を通して、計測や制御、屋内配線などの技術を身につけ社会で活躍できる人材を育てます。*電気系の所定の単位を修得し卒業すると、第2種電気工事士の筆記試験が免除となり、また電力系企業で所定の実務を3年以上経験することで、電気主任技術者（電験三種）の資格認定申請をすることができます。



※新学習指導要領に伴い、経済産業省に申請中

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
電気システムコース	2 学年	言語文化	地理総合	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	課題研究	実習	電気機器	電力技術	電子回路	☆電気回路応用	HR														
	3 学年	☆国語演習	歴史総合	数学Ⅱ	化学基礎	体育	論理・表現Ⅰ	課題研究	実習	製図	電気機器	電力技術	電子回路	HR																

☆学校設定科目

制御システム コース

私たちの身近にある家庭電気製品、自動車、エレベータ、信号機、ロボット、マイクロコンピュータなどは、電気エネルギーが必要です。そして、これらを動かし、コントロールするには、「制御技術」が必要になります。制御システムコースは、「ものづくり」をテーマに制御回路（電子回路）の設計・製作・制御・プログラミングやシーケンス制御について学ぶ、電気・電子・情報系のコースです。ものづくりに携わるエンジニアを目指します。



単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
制御システムコース	2 学年	言語文化	地理総合	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	課題研究	実習	生産技術	プログラミング技術	ハードウェア技術	☆ものづくり技術	HR														
	3 学年	☆国語演習	歴史総合	数学Ⅱ	化学基礎	体育	論理・表現Ⅰ	課題研究	実習	生産技術	プログラミング技術	ハードウェア技術	☆電子制御技術	HR																

☆学校設定科目

情報コミュニケーション コース

情報コミュニケーションコースでは、コンピュータを活用した基礎的・基本的な技術を中心に学習し、正しい情報リテラシーに基づく情報発信ができる技術者を目指します。また、*定められた科目を履修し単位を修得することによって、在学中に総務省国家資格「工事担任者第2級デジタル通信・第2級アナログ通信」受験時の科目免除、および*卒業時に総務省国家資格「第三種陸上特殊無線技士」を無試験で取得することができます。



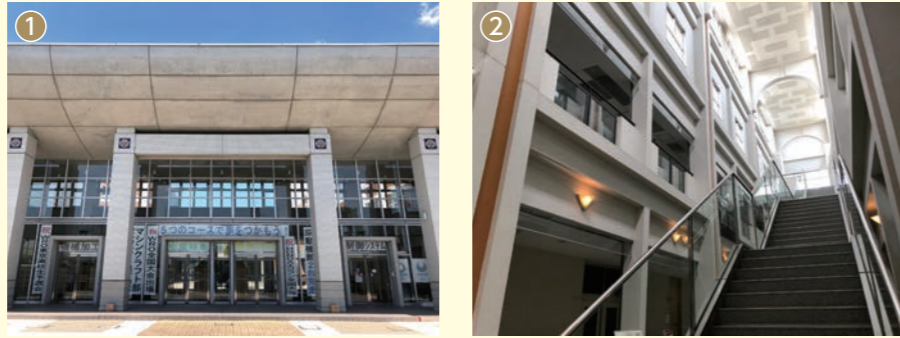
※新学習指導要領に伴い、総務省に申請中

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
情報コミュニケーションコース	2 学年	言語文化	地理総合	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎	課題研究	実習	通信技術	プログラミング技術	☆電気回路応用	☆電子回路基礎	HR														
	3 学年	☆国語演習	歴史総合	数学Ⅱ	化学基礎	体育	論理・表現Ⅰ	課題研究	実習	通信技術	プログラミング技術	ハードウェア技術	ソフトウェア技術	コンピュータシステム技術	HR															

☆学校設定科目

足立工業高校の施設・設備

足立工業高校の敷地は25,516㎡(約7,700坪)と、東京ドームの1/2以上の広さがあり、校舎の総床面積は20,527㎡(約6,200坪)もあります。東京都の「設備拠点校」に指定され、充実した設備を備えています。ぜひ一度見学においでください。



①校舎正面 ②A棟中央階段 ③校舎 ④美術室 ⑤B棟吹抜け ⑥CALL教室 ⑦トレーニングルーム ⑧グラウンド



本校の制服



機械工場



原動機室



鋳造室



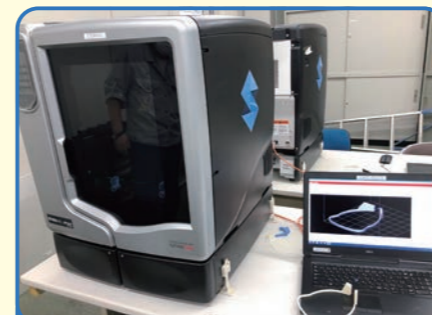
溶接塑性加工室



マシニングセンタ



レーザ加工機



3Dプリンタ(機械系)



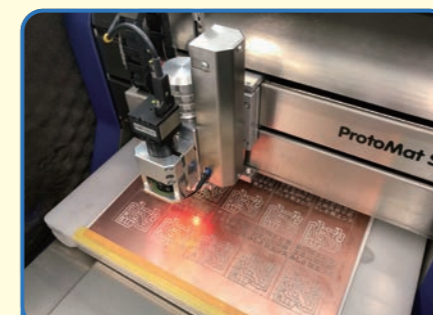
電気工事室



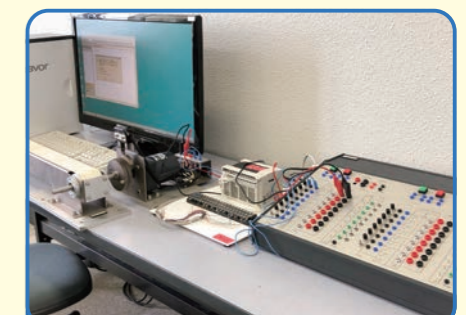
電気機器室



高電圧実験装置



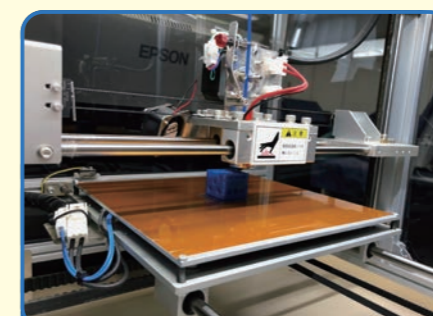
基板加工機



シーケンス制御実習装置



電子計算機室



3Dプリンタ(電気系)



CAD室

足立工業高校のキャリア教育

生徒一人ひとりの将来を見据えたきめ細かい進路指導を行っています。

1 学年 — 自分を知って方向性を確立する

- 4月 進路ガイダンス
- 4月～11月 コース選択 (※3ページ参照)
- 6月 卒業生による進路ガイダンス
- 3月 企業見学
- 3月 進路ガイダンス・企業見学

2 学年 — 将来に向け目標を定めて経験を積む

- 通年 進学希望者向け課外学習 (数学・英語)
- 4月 進路ガイダンス
- 5月 職業適性検査
- 6月 卒業生による進路ガイダンス
- 7月 (前半) インターンシップ (2年生全員・3日間)
- 7月 (後半) 技能習得型インターンシップ (希望者・2週間)
- 2月 進路ガイダンス

3 学年 — 夢の実現に向け進路を決定する

- 通年 進学希望者向け課外学習 (数学・英語)
- 4月 進路ガイダンス
- 6月 就職・進学説明会
- 卒業生による進路ガイダンス
- 模擬面接① 三者面談
- 就職筆記模擬試験
- 7月～8月 履歴書指導 会社見学
- 9月 模擬面接②
- 就職試験
- 11月頃～ 大学推薦選抜試験

卒業生による進路ガイダンス



2 学年インターンシップ



精密部品加工

給排水設備工事



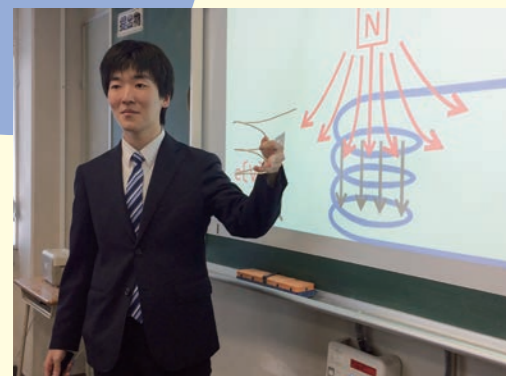
アスファルト合材製造

化粧品製造



卒業生より

2015 (平成27) 年度卒 **渡辺 隼斗**



【2020 (令和2) 年4月より都立高校教員として勤務しています】

足立工業高校での3年間は知識と技術を高め、社会性を養い、未来に希望と夢を抱くことができた、そんな学校生活であったと思います。

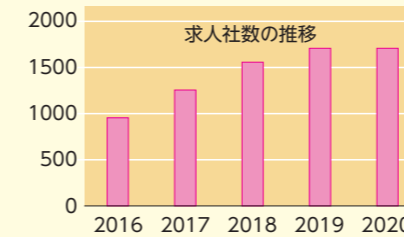
入学前は、当時の夢であるトラックの運転手になれば、あとは何でも良いと思っていました。

しかし現在の私は東京都の教員を目指して大学生活を送っています。それは高校3年間を通して、様々な設備を使って工業に触れた経験や、行事などをともに成し遂げる友人、尊敬できる先輩や先生方との出会いから新たに生まれた目標です。

足立工業高校では設備を生かして勉学に励む道を創り、生徒それぞれに合った指導がなされて、将来への夢を想像することができると、私は思います。

足立工業高校では、一人ひとりが主役になります。あなたのその一歩を卒業生を代表し待っています。(2019 (令和元) 年度本校での教育実習時に)

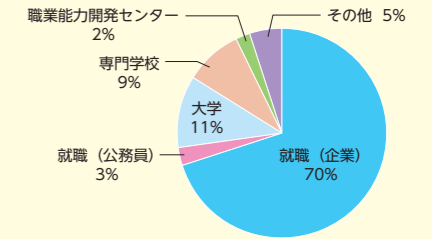
2020 (令和2) 年度の求人社数 **1700社** 求人倍率 **18.7倍**



2020年度進路概況

就職 (企業)	91
就職 (公務員)	4
大学	14
専門学校	11
職業能力開発センター	3
その他	7
計	130

就職希望者の就職率 **100%**



就職実績

2020 (令和2) 年度卒業生就職内定企業

(株)ENEOSウイング東京支店	カテリーナサービス(株)	(株)大和	(株)パリスタセブン
(株)JR貨物南関東ロジスティクス	(株)カフジュンインダストリー	(株)タカデン	(株)東東京イエローハット
(株)NTT-ME	(株)関工ファシリティーズ	千代田鋼鉄工業(株)	(株)光製作所
(株)NTT東日本-南関東	(有)キムラサービス	(株)ティファナ・ドットコム	(株)日立ビルシステム首都圏支社
(株)Olympic	(株)熊乃前鋼材プロフィットセンター	寺岡オートアシスト(株)	不二硝子(株)
(株)TKテクノサービス	グローリー(株)	東海旅客鉄道(株)新幹線鉄道事業本部	フジパン(株)
(株)USEN-NEXT HOLDINGS	甲和印刷紙器(株)	東京ガスNextone(株)	富士文化電機(株)
(株)アサー	(株)コジマ	東京ガス葛飾エナジー(株)	(株)藤谷電設工業
アイセイ(株)	小松川化工機(株)三郷工場	東京ガスライフバルE-Do(株)	(株)プリンテックス
(株)アサミ工業	(株)五冷サービス	東京メルテック空調(株)	べんてる(株)草加工場
伊藤ダクト工業(株) (2)	サイタ工業(株)	東京リスマチック(株)	(株)マイクロエレベーター
イヌイ倉庫オペレーションズ(株)	サイバーステップ(株)	東芝エレベータ(株)東京支社 (2)	(株)松屋フーズ
(株)猪木製作所	三恵工機(株) (2)	(株)東武ストア	(株)マルエツ
(株)インテック	(株)サンベルクスホールディングス	東武ビルマネジメント(株)	(株)丸真物流
(株)エアコンサービスニシオ	(株)ジオテック情報システム	(株)トーテック	(株)マルハニチロ物流サービス関東
(株)エー・アール・シーツチャ	(株)首都圏環境美化センター	(株)トッカコーポレーション	ミハタ電設(株)
(株)エコー	(株)親幸電設	(株)鳥津工業	三芳合金工業(株)
エフエスロジスティクス(株)	(株)鈴木塗装工務店	新潟運輸(株)	森紙器(株)
大肯精密(株)	西新サービス(株)	(株)ニチボウ	山崎製パン(株)
オリエンタルエレベーター工業(株)	セントラル警備保障(株)	日本郵便(株)東京支社	レンゴー(株)八潮工場
(株)オリエンタル・フーズ	(株)第一ビルメンテナンス	(株)ノーブルワーク	(株)ワイ・ケイ・ジー
(株)カツシカ	大成プラント(株)	一建設(株)	(株)和建

公務員

陸上自衛隊一般曹候補生	陸上自衛隊候補生	海上自衛隊候補生	東京都職員 (実習助手)
-------------	----------	----------	--------------

過去3年間の主な就職企業 (上記以外)

(株)関電工	日本貨物鉄道(株)関東支社	(株)日立ビルシステムエンジニアリング	(株)ゆりかもめ
首都圏新都市鉄道(株)	日本液炭(株)	メロ車両(株)	菱電エレベータ施設(株)

大学工学部等の進学

指定校推薦制度があり、進学にも有利。理工系大学への進学希望者向けに、課外学習 (数学・英語) を開講。

2020 (令和2) 年度卒業生の進学先

大学

千葉工業大学 情報工学科	東京電機大学 II部情報通信工学科	東洋学園大学 現代経営学科	ものつくり大学 総合機械学科
千葉工業大学	東京電機大学 II部電気電子工学科	日本工業大学 建築学科	流通経済大学 スポーツ健康学科
プロジェクトマネジメント学科	東京未来大学 子ども学科	日本工業大学 情報メディア工学科 (2)	
東京情報大学 総合情報学科	東京未来大学 モチベーション行動学科	日本工業大学 ロボティクス学科	

専門学校・職業能力開発センター

青山製図専門学校	東京医療専門学校	日本工学院
スカイ総合ペット専門学校	東京自動車学校 (3)	日本児童教育専門学校
駿台トラベル専門学校	中央工学校	ホンダテクニカルカレッジ 関東
多摩職業能力開発センター (自動車塗装)	城東職業能力開発センター (電気工事)	中央・城北職業能力開発センター (自動車塗装)

2020 (令和2) 年度 指定校推薦枠のある大学

埼玉工業大学工学部	帝京科学大学	東京電機大学工学部II部	日本経済大学
湘南工科大学	東京工芸大学工学部	東京未来大学	日本工業大学工学部
千葉工業大学工学部	東京情報大学	東洋学園大学	ものつくり大学工学部

足立工業高校の部活動

運動部			文化部	
硬式野球部	硬式テニス部	水泳	軽音楽部	園芸部
バレーボール部	バドミントン部	釣り部	漫画研究部	鉄道研究部
バスケットボール部	剣道部	自転車競技部	マシクラフト部	写真同好会
卓球部	ウエイトトレーニング部		模型部	囲碁将棋同好会
サッカー部	陸上競技部		原動機部	



マシクラフト部 2020(令和2)年度実績

- ロボコンチャレンジ大会 ミドル部門 初級優勝・中級優勝
- 高校生パフォーマンスロボット競技大会 総合優勝、日本工業大学特別賞、パフォーマンス賞
- WRO JAPAN R-SportsChallenge「フリースローチャレンジ」 神奈川工科大学&富士通ラーニングメディア賞



原動機部 2019(令和元)年度実績

- Honda エコ マイルレッジ チャレンジ 2019 第 39 回 全国大会 2台完走

卒業生の声

千葉工業大学 社会システム科学部 プロジェクトマネジメント学科 2020(令和2)年度卒 中野 隼人



私は、足立工業高校で学ぶ中で、ものづくりの楽しさと、私たちが普段使っているさまざまなものがどのように作られているかを知ることができました。

この学校の特徴の一つは、「総合技術科」だということです。1年生の時に機械や電気・電子・情報などを広く学んでから、2年生で各コースに分かれます。コースに分かれてどのようなことを学ぶのかを1年生の時の学習やコース選択説明会を通して知ることができるのは大きな特徴だと思います。

足立工業高校の先生方はみな親切ですし、校舎も設備もとても充実していて、自分が学ぼうと希望すればたくさんの方がいるはずです。中学生のみなさん、ぜひ足立工業高校へ！

東海旅客鉄道株式会社 新幹線事業部 2018(平成30)年度卒 松岡 海斗



平成30年度卒の松岡海斗です。現在は新幹線の整備の仕事をしています。足立工業高校の特徴である総合技術科は、1年次に電気と機械の両方を授業で学び、2年次にはそのどちらか1つを選んで電気系統と機械系統の2つに分かれます*。私は2年次に機械系統を選びました。現在の職場では機械系統で学んだことが活かされています。このように最初の1年間で自分に合うのはどちらか、また、将来どういった仕事に就きたいか、などを見つけられるようになります。私も機械系統に進んだことで、整備に関係する仕事に就きたいと思い、現在の仕事を選びました。

もちろん勉強だけでなく、体育祭、文化祭などの行事や部活動なども盛んで、充実した3年間を過ごすことができました。最後に高校卒業後、就職を考えている方は特に足立工業高校への入学をおすすめします。自身の将来を見据えることが出来る学校です。是非足立工業高校への入学を考えてみてください。

* 2022(令和4)年度入学学生からの新カリキュラムでは、2学年進級時に機械・生産技術・電気システム・制御システム・情報コミュニケーションの4つのコースに分かれます。

メトロ車両 株式会社 2017(平成29)年度卒 嘉数 海斗



私の通っていた足立工業高校は、1年生の時に機械系と電気系の両方の基礎を勉強することができます。ですから最初何をやりたいか迷っている人は両方の分野を経験した上で方向を決めることができます。

中学校の時に勉強が苦手だった人でも、この学校は卒業する頃には必ず成長できる場所です。自分もその1人でしたから、自信を持って言えます。勉強だけでなく先生の人柄もいいし、部活動もやりやすく、何より就職率は100%です。入学して後悔はしません！是非この学校で学んでみてください。宜しくお願いします。

dynabook 株式会社 2017(平成29)年度卒 福崎公平



工業高校に入学して圧倒的に良かった点は就職先の幅が普通科と違ってかなり広い点です。普通科にはない専門知識を学べ資格も取得しやすい環境でもあります。高校生活で多くの専門知識を習得できるのは世間から人としての評価も高く見られるので人として成長できる場でもあります。ですがよい点だけではありません。とにかく大学進学が難しいです。専門知識を多く学ぶ分、一般的な勉強が少ないので進学するための勉強は自分で学校が終わった後に1倍勉強しなければなりません。ですから進学したいという方にはお勧めしませんが、自分は就職したい、手に職をつけて早く社会に出て輝きたいという方には工業高校は大変お勧めです。是非、普段体験できないことを体験したいとか技術を身につけたいという方は工業高校に入学してください。後悔することはないはずです。実際に自分は良い会社に入社でき人生を楽しんでいます。興味があれば見学等してみてください。みなさんをお待ちしております。

神田通信機 株式会社 2017(平成29)年度卒 渡辺 啓



足立工業高校を卒業して良かった事は、学ぶという行為が習慣化するという事です。例えば、課題の中に毎週レポートという、学んだ技術に対して自分の考えや感想を書くものがあり、与えられた問題に答えが複数あるので、自分で考える力を身に付けることが出来ます。

また、部活動という点で見るとロボットを作り、プログラムで制御するマシクラフト部や、自動車等を作る原動機部など工業高校らしい部活動があるので、作るのが好き、考えるのが好きという方には足立工業高校が合っていると思います。